

発議第 2 号

ガザ地区における平和の早期実現を求める決議について

地方自治法第 1 1 2 条及び小諸市議会会議規則第 1 4 条の規定により、別紙のとおり提出する。

令和 5 年 1 2 月 1 9 日

提 出 者 小諸市議会議員 中 村 美奈子

賛 成 者	小諸市議会議員	清 水 みき枝
	〃	土 屋 さつき
	〃	小 林 哲 子
	〃	青 木 春 美
	〃	楚 山 伸 二
	〃	高 橋 公
	〃	土 屋 利 江
	〃	掛 川 剛
	〃	小 林 一 彦
	〃	田 邊 久 夫
	〃	山 浦 利 夫
	〃	早 川 聖
	〃	竹 内 健 一
	〃	柏 木 今朝男
	〃	清 水 喜久男
	〃	小 林 重太郎
	〃	田 中 寿 光

令和 5 年 1 2 月 1 9 日 議決 小諸市議会議長 丸 山 正 昭

ガザ地区における平和の早期実現を求める決議

イスラエル軍とパレスチナの武装勢力ハマスの戦闘により、ガザ地区では市街地がことごとく破壊され、多くの子どもたちを含む一般市民が犠牲となっている。

国連安全保障理事会は11月15日、ガザ地区の子どもの人道状況を改善するための戦闘休止などを求める決議を採択し12月12日には国連総会の緊急特別会合を開き「即時の人道的停戦」を求める決議を、日本を含む国連加盟国の約8割にあたる153か国の賛成多数で採択した。

しかしながら、現在も生命の危機にさらされている一般市民の状況は極めて深刻であり、事態の早期鎮静化が求められている。

平和を希求している本市の市議会として、この紛争にかかわるすべての当事者及び国際社会に対し、次のとおり一刻も早い事態の解決を求める。

- 1 人道目的の即時停戦
- 2 国際人道法の遵守
- 3 人道的被害の抑制、人道支援物資の供給の改善

以上、決議する。

令和5年12月19日

小 諸 市 議 会